



平成 24 年 7 月 3 日

各 位

会 社 名 ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社
代 表 者 名 代表取締役 嶋田 秀子
(銘 柄 コ ー ド) 2 1 8 9
問 合 先 取締役 告野 充
(電 話) 0 3 - 5 3 6 5 - 3 2 0 1

公募による新株式発行に関するお知らせ

平成 24 年 7 月 3 日開催の当社取締役会において、公募による新株式発行について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 発行新株式数 普通株式 30,000 株
2. 発行価額 1 株につき金 1,100 円
3. 発行価額の総額 33,000,000 円
4. 発行価額中資本に組入れない額 1 株につき金 550 円
5. 申込取扱期間 平成 24 年 7 月 4 日 (水) から平成 24 年 7 月 30 日 (月) まで
6. 払込期日 平成 24 年 7 月 31 日 (火)
7. 株式の払込取扱機関 株式会社三菱東京UFJ銀行 青山支店
8. 募集方法 一般募集
全株式を自社 (ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社) で募集
します。
9. 申込株数単位 100 株単位
10. 発行価額、発行価額中資本に組入れない額、その他本新株式発行に必要な一切の事項の決定については、代表取締役に一任する。
11. 前記各号については、平成 24 年 7 月 3 日 (火) に金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

ご注意： この文書は、当社の新株式発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行に関する会社概要書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

【ご参考】

1. 発行済株式総数の推移（資本金の推移）

現在の発行済株式総数	1,095,200株（平成24年7月3日現在）
今回の増加株式数	30,000株
増資後発行済株式総数	1,125,200株

現在の資本金	388,640,000円（平成24年7月3日現在）
今回の増加資本金	16,500,000円
増資後資本金	405,140,000円

2. 調達資金の使途

手取概算額30,000千円の使途としましては、千葉県に予定をしております「第1号直営型ホテル」（平成22年3月9日に建築基準法に基づく建築許可取得）の開業に向けての「ホテル土地」の購入代金（土地購入金額242,000千円、土地購入金額の支払済額174,000千円、土地購入金額の残額68,000千円）や、「ホテル会員権販売」のための販促・広告費や、「ホテル事業」（第1号直営型ホテル、及び第1号運営型ホテル）を推進していくための会社全体の運営資金の支払いに充当する予定であります。なお、ホテル建設代金につきましては、ホテル会員権販売により別途調達する予定であります。

3. 業績及び配当の見通し

当社の主要事業は「ホテル開発・運営事業」であり、ホテル開発・運営をセットで行う「直営型ホテル」と、既存ホテル等の運営のみの受託を行う「運営型ホテル」の両方を並行して行っていく方針であります。

現時点においては、「直営型ホテル」の第1号として千葉県の物件を予定しておりますが、建設及び営業はいたしておりません。ホテル建設に向けて、土地の売買契約の締結、ホテル建物の設計、地元・行政との調整に基づき、平成21年8月31日に都市計画法の開発許可を受け、平成22年3月9日に建築基準法の建築確認済証の交付を受け、平成23年度よりホテル建設代金を調達すべく本格的にホテル会員権販売を行ってまいりました。しかしながら、物件が千葉県の海沿いということで昨年の東日本大震災による地震と放射能への不安感により様子見に入られた方が多く、また当社のホテル運営経験が無いことを危惧されるお客様もおられた事等から当初計画よりも遅延しており、現在のところ着工予定は未定となっております。

一方で、「運営型ホテル」の第1号として平成24年4月2日付にて「タラサ志摩ホテル」（三重県）の運営受託に関する契約書を締結し運営受託を開始いたしました。

今後も、「直営型ホテル」（千葉県）の会員権販売を継続して行うとともに、「運営型ホテル」（タラサ志摩ホテル）の運営実績を上げホテル運営の基盤作りと信用力向上を図ることが、「直営型ホテル」の会員権販売の加速に繋がると考えております。

これらのホテルが軌道に乗り、継続的な事業として確立するまでは不確実性が存在するため、当社では業績及び配当の見通しの開示は行っておりません。

4. 発行価額の決定方法

発行価額の決定に当たっては、類似会社批准方式に基づき、1,100円に決定いたしました。

5. 今後の増資についての考え方

当社の財務体質改善のため継続して増資を行ってまいります。

ご注意： この文書は、当社の新株式発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行に関する会社概要書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

6. 増資日程

新株発行決議取締役会	平成 24 年 7 月 3 日 (火)
申込期間	平成 24 年 7 月 4 日 (水) から平成 24 年 7 月 30 日 (月) まで
払込期日	平成 24 年 7 月 31 日 (火)
資本増加日	平成 24 年 7 月 31 日 (火)

7. 株主への利益配分等

利益配分に関する基本方針

当社は、株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当社は設立当初より当期純損失を計上しております。このような状況の中、いまだに十分な内部留保が確保されている状況ではないと考え、将来の積極的な事業展開のためには、まず財務体質の強化を優先することが適切な判断と考えております。

8. 過去3年以内のエクイティ・ファイナンスの状況は以下のとおりであります。

ファイナンス形態	発行日	発行株式数 (株)	発行価額 (円)
有償一般募集	平成 21 年 8 月 27 日	31,200	31,200,000
有償一般募集	平成 21 年 9 月 30 日	16,500	16,500,000
有償一般募集	平成 21 年 10 月 30 日	10,900	10,900,000
有償一般募集	平成 21 年 11 月 30 日	7,700	7,700,000
有償一般募集	平成 21 年 12 月 30 日	17,900	17,900,000
有償一般募集	平成 22 年 2 月 26 日	7,400	7,400,000
有償一般募集	平成 22 年 3 月 31 日	7,900	7,900,000
有償一般募集	平成 22 年 4 月 28 日	12,100	12,100,000
有償一般募集	平成 22 年 5 月 31 日	10,300	10,300,000
有償一般募集	平成 22 年 6 月 30 日	9,000	9,000,000
有償一般募集	平成 22 年 7 月 30 日	4,800	4,800,000
有償一般募集	平成 22 年 8 月 31 日	5,500	5,500,000
有償一般募集	平成 22 年 9 月 30 日	6,000	6,000,000
有償一般募集	平成 22 年 10 月 29 日	9,200	10,120,000
有償一般募集	平成 22 年 11 月 30 日	8,900	9,790,000
有償一般募集	平成 22 年 12 月 28 日	11,500	12,650,000
有償一般募集	平成 23 年 1 月 31 日	10,700	11,770,000
有償一般募集	平成 23 年 3 月 29 日	6,700	7,370,000
有償一般募集	平成 23 年 4 月 28 日	10,100	11,110,000
有償一般募集	平成 23 年 5 月 31 日	3,100	3,410,000
有償一般募集	平成 23 年 6 月 30 日	5,200	5,720,000
有償一般募集	平成 23 年 7 月 29 日	2,900	3,190,000
有償一般募集	平成 23 年 8 月 31 日	5,100	5,610,000
有償一般募集	平成 23 年 9 月 30 日	1,900	2,090,000
有償一般募集	平成 23 年 10 月 31 日	2,700	2,970,000
有償一般募集	平成 23 年 11 月 30 日	2,400	2,640,000
有償一般募集	平成 23 年 12 月 27 日	4,400	4,840,000
有償一般募集	平成 24 年 1 月 31 日	4,300	4,730,000
有償一般募集	平成 24 年 2 月 29 日	1,300	1,430,000

有償一般募集	平成 24 年 3 月 28 日	4,400	4,840,000
有償一般募集	平成 24 年 4 月 27 日	8,400	9,240,000
有償一般募集	平成 24 年 5 月 31 日	2,300	2,530,000
有償一般募集	平成 24 年 6 月 29 日	2,300	2,530,000

以上

ご注意： この文書は、当社の新株式発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行に関する会社概要書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。